

## 新しい発想につながる「気づき」を経営改善にお役立て下さい

「**気づき**」とは、経営改善や社風改善、新商品や新規顧客の開拓などに活かせるヒントになるものです。売上の減少や原材料の高騰による利益率の低下、人材不足問題など、依然として経営環境は厳しい状況です。取り巻く環境がめまぐるしく変化している今こそ心にゆとりを持ち、見過ごしていたビジネスチャンスや改善点に気づき、それを経営に活かしてください。

以下、マーケティング、マネジメント、セールス、リーダーシップについての「**気づき**」です。あなたのビジネスの成功にお役立て下さい。

「【心が傷つけられた】って何かおかしい。傷つけているのは、自分自身なのだ。」

「あなたが【これでいい】と思った瞬間に成長は止まる。」

「【私たちは】という言葉を使う習慣は、あなたの会社に見えないエネルギーを与える。

仕事の関係は言葉にあらわれる。」

「現預金の残高は命である。現預金の総額がありすぎて潰れた会社などない。」

「あなたの会社を、顧客や見込み客に覚えてもらう仕掛けは、よりシンプルにきなさい。」

「大量の仕事をこなすということは、やっている仕事になにも注意を払っていないということだ。」

「たくさんの提案が、メンバーから出てくる会社を目指そう。」

「言うだけではなく、【見せろ!】【見せろ!!】【見せろ!!!】。」

「人間の能力のうちで、最大の財産は“モノ”ではなく、“創造力”である。」

「もう少し、辛抱してみよう。今、あなたの器が出来つつあるのだから。」

「アイビー・リーの25000ドルのアイデアを読み返せ。」

「社員同士のコミュニケーションが良くなるための工夫をしろ。」

ノコミュニケーション(酒宴)もその一つだ。コミュニケーションが良いほど、生産性は高い。」

「忍耐力は習慣である。」

『目標』『願望』『計画』と、そして“くじけない”という意識を持つことである。」

「今日、何を判断した？ 自分自身の判断に従え。」

「本気でしていると、誰かが現れる。それは偶然ではなく、必然なのだから。」

「いつも見知らぬ人としゃべろう。エレベーターの中でもパーティーでも。

それは新しい意見を掘り出す素晴らしい練習である。」

「倒産のほとんどは、キャッシュに行き詰まった結果である。あなたは、何よりもお金の残高に気を配るだけでなく、すぐれたアドバイザーを手に入れることである。」

『会計』は、学者や税理士・会計士のものではない。

あなたのビジネスを手助けするツールである。」

「目標達成について、貪欲にみんなで追いかけて行こうとする風土が社内に充満しているか。」

「すごい会社は、大多数の社員が自発的に始業時間よりかなり早く会社に来る。」

「売るだけでなく、回収を怠るな。売掛金の残高は内臓脂肪である。」

「もしあなたがそれを言葉で説明できないなら、あなた自身それを理解していない。」

「すべてのコミュニケーションは、価値や能力を表現する好機である。それを無駄にするな。

あなたのすべての活動の価値を表現しなさい。」

「素晴らしいマーケティング活動でも、契約に至らなければ、それは単なるプロローグにしかならない。」

「あなたの会社について言われているであろう悪い事を想像しろ。」

「【お客様に対して、会社の一番大切な役割は？】という問いの答えは、全社員が同じである。」

「神は、“口”は一つ。“耳”を二つ与えてくださった。よい聞き手は、そんなにしゃべらない。」

「書くことは良い。考えることは良い。賢明さは良い。忍耐は、なお良い。」

「曖昧な考えからは、あいまいな行動しかうまれない。」

「下の名前まで憶えて呼ぶだけで、相手はあなたの印象を深める。」

**気づくだけでなく行動することがツキを呼び込む経営です**

**税理士法人 生駒**